

令和元年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	14	学校名	畝傍高等学校
----	----	-----	--------

1. 取組名 吹奏楽部「秋色コンサート2019」「クリスマスコンサート2019」

2. 活動内容

本校では地域でのボランティア活動等様々な活動を実施している。その一環として、吹奏楽部では、近隣の方々をはじめ本校がお世話になっているみなさまに、昼下がりのひとときを音楽で楽しんでいただき、日頃の感謝の気持ちを伝えたいと考え、「秋色コンサート2019」「クリスマスコンサート2019」を企画し実施した。

- | |
|--|
| ○「秋色コンサート2019」 令和元年11月24日(日) 14時より |
| ・第1部 吹奏楽フルバンド演奏 |
| ・第2部 地域の方々も参加できるような企画を含めた吹奏楽フルバンド演奏 |
| ○「クリスマスコンサート2019」 令和元年12月21日(土) 14時30分より |
| ・第1部 各楽器による少人数のアンサンブル演奏及びフルバンドパフォーマンス演奏 |
| ・第2部 地域の方々も参加できるような企画を含めた吹奏楽フルバンド演奏 |

また、コンサートの広報活動としては、部員が各ご家庭を訪問して紹介し、直接地域の方々とコミュニケーションを深める方法をとった。



3. 成果と課題

この取組の目的は、第1に地域の方々との交流を図ることである。事前の広報活動(ご家庭を訪問)の中で、様々なコミュニケーションがとれ、「楽しみにしています。」の声も多く聞かれた。地域の方々に待ち望まれている取組になりつつあると思われる。当日のコンサートへの参加の様子や事後のアンケートからも、子どもからご年配まで十分に音楽を楽しんでいただけたと考えられる。第2にコンサートの準備をとおして部員が主体的に創造的に取り組むことであるが、部員たちは大きな手応えを感じたようである。これらについて、十分な成果が上がったと考えられる。

今後の課題であるが、より多くの地域の方々に参加いただき、様々な年齢層の方々がふれあうことができる『地域の交流の場』としての役割を担えるように、創意工夫していきたい。

4. 次年度に向けて(担当者の感想を含む)

吹奏楽部員の生徒たちは様々な工夫を凝らし、たいへんよく努力した。上記の内容を踏まえて、部員たちが互いにコミュニケーションを深めながらさらに主体的に取組が進むようにしていきたい。

【生徒の感想より】学校周辺のお宅を訪問し、直接コンサートの案内をさせていただくことで、地域の大人の方々とのコミュニケーションを取る力が身についたと思います。学校関係者以外の前でパフォーマンスをすることにより、自分に自信が持てるようになりました。次の演奏会等の活動やこれから社会に出たときに、この取組で得た様々なアイデアを創造する力や状況を把握する力やリーダーシップを取って行動する力などが活かせると思います。
--